



中央大学より

ザウルス通信

第5号

令和7年6月30日
発行責任者 神山直樹



ザウルスキッスの合言葉

「考える」… しっかり「考える」本気ザウルス
「やりぬく」… とことん「やりぬく」根気ザウルス
「助け合う」… 心から「助け合う」勇気ザウルス

第2回授業参観・オープンスクール

6月18日（水）の午後、第2回授業参観・オープンスクールを開催しました。

本通信第2号でもお伝えいたしましたが、今年度は特に「助け合う」（勇気ザウルス）を意識し、「自分がされていやなことは 人にしない 言わない」をみんなの約束として、日々の学習や生活に取り組ませています。それを受けて、今回の授業参観では、各学年で「相手の立場に立って」「思いやり」「優しさ」をテーマにした道徳や学級活動の授業を行いました。

<1年道徳「はしのうえのおかみ」>



<2年道徳「森のともだち」>



<3年学級活動「あたたかい言葉」>



<4年学級活動「あたたかい言葉」>



<5年道徳「心のレシーブ」>



<6年道徳「みんな いっしょだよ」>



<なかよし学級 国語>



冷房をつけていても暑さを感じる中でしたが、子供たちは普段どおり、友達と助け合い協力しながら学習に取り組んでいました。
また下校時には、1年生対象に「引き渡し訓練」も行いました。
保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、大変暑い中、そしてお忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。

市P連ソフトボール大会で大奮闘！

6月8日（日）に開催された市PTA联合会主催のソフトボール大会に本校PTAチームが出場し、国本西小と対戦しました。

試合は惜敗しましたが、真剣な表情の中にも笑顔を忘れず、そして助け合いながら、全力プレーで大奮闘された13名の選手の皆さんの姿に元気をいただきました。

選手の皆さん、運営にご協力いただきましたPTA体育部の皆様、本当にありがとうございました。



「直に会い 直に触れ合い 直に関わる」学習を推進中！



コロナ禍以降、様々な面で制約があり、なかなか進めることができなかった「小規模校の強みを生かす取組」について 今年度は「直に会い、直に触れ合い、直に関わる」ことを通して、子供たちの学びがより深いものになるよう、少しずつ改善を図っているところです。

6月17日（火） 6年生「**租税教室**」

6年生を対象に、宇都宮法人会の崎尾 肇さんを講師にお迎えし、社会科の「政治のはたらき」の学習に関連して、私たちの暮らしを支える税金の役割を考える「租税教室」を行いました。

簡単なクイズや映像を通して、税金の使われ方や種類、さらに道路の維持やごみ処理、学校生活など、税金によって自分たちの生活が支えられていることについて丁寧に説明していただきました。

一人一人が税金の大切さを感じるとともに、政治への関心を高めるよい機会になりました。



6月24日（火） 3年生 **カルビー工場オンライン見学**



3年生では、社会科の「わたしたちのくらしと市ではたらく人たち」の学習に合わせ、カルビー工場主催のオンラインによる出前講座を行いました。

清原にある工場と教室をオンラインで結び、実際に商品ができあがる工程を見せていただいたり、子供たちからの質問に答えていただいたりしました。実際に工場見学を行っているのと同じ感覚で、楽しく学習を進めることができました。

各学年で、水道にかかる出前講座、栃木県庁や放送局の見学、さらに地域内施設を利用した児童会主催の活動など、いろいろな取組を今後進めてまいります。さらに活動を広げていく中で、保護者の皆様や地域の皆様のお力をお借りする機会があるかと思いますが、その際はご協力のほどよろしくお願いいたします。

家庭・地域・学校が一体となって～第1回地域協議会～

6月20日（金）の午後、今年度第1回目の地域協議会が本校多目的室で開催されました。

馬上会長様からのご挨拶、委員の皆様の自己紹介の後、今年度の活動内容の検討、学校としての重点取組の確認などを行いました。

会の中では、「登校指導などの際に、本校の教職員の方と分かるよう、職員証など目印になるものを身につけると安心。」「ボランティアとして新たに活動してもらえる方の発掘、働きかけを工夫する必要がある。」などのご意見をいただきました。学校からは、本地区にある多くの教育資源をさらに有効に活用し、人との関わりを大切にしたい教育活動を少しずつ広げていきたいとお伝えいたしました。

今年度も、地域の皆様から広くご支援ご協力をいただきながら、本校のよさや特色を生かした教育活動の充実を図れるよう努めてまいります。

